



日本パーソナリティ心理学会 第17回大会

大会開催のご案内（第1号通信）

ご挨拶

日本パーソナリティ心理学会第17回大会を、お茶の水女子大学で開催させていただくことになりました。外国人研究者の招待講演、10を超えるシンポジウムやセミナー、口頭発表、ポスター発表など、多彩な企画を予定しております。また、例年通り、大会発表賞を設けたいと思います。さらに、臨床発達心理士の資格更新研修会（シンポジウム）も開催いたします。大会が熱気の溢れる、華やかなものになるように努力致したいと存じておりますので、是非、会員の先生方にもご協力を賜れば誠に幸いです。多くの先生方のご参加やご発表を何卒よろしくお願い致します。

2008年5月吉日

日本パーソナリティ心理学会第17回大会準備委員会

委員長 坂元 章

副委員長 菅原ますみ

① 大会の概要

1) 会期と会場

会期：平成20年(2008年)11月15日(土)～16日(日)

会場：お茶の水女子大学(〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1) <http://www.ocha.ac.jp>

2) 主なプログラム(同封の別冊もご覧ください)

- ① 研究発表(ポスター発表・口頭発表)
- ② 招待講演(1. および2. は一般公開講演)
 1. “Generativity and the Redemptive Self: Narratives of Social Commitment at Midlife”
Dan P. McAdams(ノースウェスタン大学教授)
 2. “Media Violence and the Development of Aggressive Personality”
Craig A. Anderson(アイオワ州立大学 Distinguished Professor)
 3. 「パーソナリティと人格を考える」(仮題)
藤永保(日本教育大学院大学学長・お茶の水女子大学名誉教授)
- ③ シンポジウムなど(現在までに確定しているもの)
 1. 準備委員会企画シンポジウム
 - 1) 「クロスロードとしてのパーソナリティ —過去、現在、未来—」
 - 2) 「モバイル・リサーチ —パーソナリティ研究の新たな可能性—」
 - 3) 「人はなぜ犯罪を起こすにいたるのか —パーソナリティとの関連を探る—」
 2. 国際交流委員会企画セミナー:McAdams博士セミナー
“A New Big Five: Fundamental Principles for an Integrative Science”
 3. 日本臨床発達心理士会企画シンポジウム
「発達障害児者のパーソナリティをふまえた発達支援をいかに行うか」

※ 詳細につきましては、同封の別冊および10月下旬にお送りするプログラムをご覧ください。

※ 上記以外にも計画中の企画が多数ございますので、随時ウェブサイトでお知らせいたします。

3) 大会発表賞

大会発表賞は、論文(発表論文集原稿)および当日の発表内容から総合的に検討して決定します。
口頭発表・ポスター発表、それぞれの部門があります。

4) 理事会・常任委員会・会員総会

- ① 理事会・常任理事会:大会前日11月14日(金)の夕刻から、理事会・常任理事会を開催いたします。詳細については別途ご連絡します。
- ② 会員総会:大会1日目の昼食時に開催いたします。昼食を用意いたしますので、ぜひご参加ください。

5) 懇親会

大会1日目(11月15日・土)の夕刻から、池袋近辺での開催を予定しております。参加費は諸費用一覧「④懇親会費」のとおりです。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

② 大会参加、研究発表の申し込み

1) 申し込みの方法

大会参加、研究発表、懇親会の参加などの申し込みは、参加費の振込みおよびはがきによる申し込みの手続きをもって行います。平成20年7月18日(金)まで(当日消印有効)に同封のはがきに必要事項を記入のうえ、大会事務局までご返信ください。また、同日までに同封の振込用紙で諸費用の振込みを完了してください。

2) 諸費用の納入

本大会にかかわる費用は、以下の表のとおりです。同封の振替用紙で諸費用を納入ください。諸費用の納入が確認できた時点で、申し込みを正式に受理します。なお、納入された費用は、参加取り消し・発表取り消しの場合でも返却できませんので、あらかじめご了承ください。

※郵便振替用紙を紛失・汚損した場合には、大会事務局までご連絡いただき、用紙を取り寄せてください。

日本パーソナリティ心理学会第17回大会 諸費用一覧

(円)

| 費目 | | 会員 | 非会員 |
|---------------------|------|-----------------|--------------|
| ①大会参加費 | 予約 | 一般会員 5,000 | 一般 7,000 |
| | | 院生会員・学生会員 2,000 | 院生・学部生 3,000 |
| | 当日 | 一般会員 6,000 | 一般 8,000 |
| | | 院生会員・学生会員 3,000 | 院生・学部生 4,000 |
| ②研究発表費 (責任発表者のみ) | 前納 | 一般会員 5,000 | |
| | | 院生会員・学生会員 3,000 | |
| ③発表論文集代 | 予約 | 3,000 | |
| | 当日 | 4,000 | 5,000 |
| | 機関購入 | 5,000 | 5,000 |
| ④懇親会費 | 予約 | 一般会員 5,000 | |
| | | 院生会員・学生会員 3,000 | |
| | 当日 | 一般会員 6,000 | 一般 6,000 |
| | | 院生会員・学生会員 4,000 | 院生・学部生 4,000 |
| ⑤大会プログラム | 当日 | 1,000 | 1,000 |

注) 非会員の予約参加費は責任発表者を通じての納入のみとします。

＜大会予約参加諸費用の計算例＞

例1. **一般会員が責任発表者**となって発表する場合 **10,000円**

(大会参加費5,000円+研究発表費5,000円)

例2. **院生会員が責任発表者**となって発表する場合 **5,000円**

(大会参加費2,000円+研究発表費3,000円)

例3. **一般会員が連名発表者**となる場合 **5,000円**(大会参加費のみ)

例4. **一般会員が責任発表者**となり、**連名発表者が非会員・一般(1名)**の場合 **17,000円**

(大会参加費5,000円+研究発表費5,000円+非会員・一般予約参加費(1名)7,000円)

- 「研究発表費」は、発表件数に関わらず同額です。責任発表者となり他の発表の連名発表者にもなる場合、2つ以上の発表に連名する場合などもすべて5,000円(院生・学生3,000円)だけを納入いただければ結構です。
- 一般会員の方で連名発表のみの方でも、大会参加費は必要ですので、ご注意ください。
- 連名発表者が、非会員の場合は責任発表者の一般会員が費用を代表して納入してください。一般会員の場合は、費用は各自で納入してください。
- 「研究発表費」には発表論文集1冊の代金が含まれますので、2冊以上必要でない限り、責任発表者の方は論文集代金を別に納入いただく必要はありません。
- 自主企画などの発表者・討論者などだけになる場合は研究発表費は不要です。

3) 発表資格

● 責任発表者

責任発表者になるためには、次の①～④の条件を満たす必要があります。

①平成20年7月14日までに、日本パーソナリティ心理学会の会員となっていること。

現在、非会員の方で入会を希望される方は、平成20年6月30日までに入会申し込みを行ってください(詳細は学会ウェブサイト内の「入会案内」http://www.soc.nii.ac.jp/jspp/nyuukai/abo_nyuukai.htmlをご覧ください)。平成20年7月14日までに、学会事務局((株)国際文献印刷社)より可否のお知らせをいたします。

入会に関するお問い合わせ先:

日本パーソナリティ心理学会事務局

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-4-19 (株)国際文献印刷社内

TEL: 03-5389-6243 FAX: 03-3368-2822 E-mail: office-jimukyoku@jspp.gr.jp

②平成20年度までの年会費を納入済であること。

③大会参加費、研究発表費を平成20年7月18日までに納入していること。

④発表論文集原稿を平成20年8月15日までに提出していること。

※ 責任発表者になれるのは口頭発表・ポスター発表を通して1人1回限りです。ただし連名発表者やシンポジウムなどの発表者・討論者になる場合はこの限りではありません。

● 連名発表者

大会予約参加費の納入が必要です。非会員の方でも連名発表者になることができますが、非会員の大会予約参加費の納入は責任発表者が自分自身の発表申込、諸費用納入とともに行います。

③ 研究発表の要領

1) 研究発表の形式

研究発表はポスター発表および口頭発表とします。希望される研究発表の形式を、大会参加・研究発表申込書(はがき)の所定の欄にご記入ください。

- ① **ポスター発表**:発表者は指定された時間にポスターを掲示するとともに、責任在席時間の間はポスター前に在席して質疑応答を行います。
- ② **口頭発表**:発表時間は20分(発表15分・質疑応答5分)です。会場には、プロジェクター(Windows XP)を用意する予定です。

なお、口頭発表をご希望の場合、時間・人数の都合により、ご希望に添えない場合があります。そのような場合には、事務局よりご連絡させていただきますので、あらかじめご了承ください。

2) 研究発表の要件

研究発表は発表論文集への掲載と、当日のポスター掲示および在席、口頭発表によって正式な発表と認められます。

3) 発表論文集原稿の作成要領と提出方法

- ① 原稿の作成について:
同封の発表論文集原稿レイアウトをご確認ください。
- ② 原稿の提出について:
原稿は、大会事務局のアドレスまで、pdf形式の添付ファイルでお送りください。なお、Word形式のファイルも受け付けますが、印刷用の原稿を作成する際に、文字や図表の位置がずれることがありますので、予めご了承ください。また、件名の欄は、「jspp17発表論文集用原稿」としてください。

④ 自主企画の申し込み

会員の自主企画によるシンポジウムやワークショップを計画されている方は、平成20年6月27日までに、大会事務局のアドレスまで、「タイトル」・「メンバー」・「概要(600字程度)」を電子メールにてご連絡ください(なお、件名の欄は、「jspp17 自主企画申込」としてください)。採否の結果を7月4日までにお知らせいたします。

企画の代表者は日本パーソナリティ心理学会の会員である必要がありますが、メンバーは非会員の方でもかまいません(ただし、非会員の方の大会参加費は、企画代表の会員の方に代表して納入をお願いいたします)。

⑤ 大会までの日程

| | |
|--------------------|-----------------------|
| 自主企画の申込締切 | 平成20年6月27日(金) |
| 大会参加、発表の申込締切 | 平成20年7月18日(金) |
| 発表論文集原稿の提出期限 | 平成20年8月15日(金) |
| 大会プログラムの発送 | 平成20年10月下旬(予定) |
| 大会の開催 | 平成20年11月15日(土)～16日(日) |

⑥ 大会についてのお問い合わせ・連絡先

大会についてのお問い合わせ、連絡先は下記のとおりです。

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 文教1号館103号室

お茶の水女子大学グローバルCOE事務局内

日本パーソナリティ心理学会第17回大会準備委員会事務局

TEL&FAX: 03-5978-5247 E-mail: info@jspp17ocha.org

大会ホームページ: <http://www.jspp17ocha.org/>

※大会ホームページには最新の情報を随時追加しますので、ご確認ください。